

○工事の総合評価落札方式（簡易型（参入促進型））の試行運用について

平成28年 3月28日 27農振第2299号

最終改正 平成31年 1月24日 30農振第2810号

農村振興局整備部設計課長から各地方農政局農村振興部長あて

平成27年度中小企業者に関する国等の契約の基本方針（平成27年 8月28日閣議決定）において、「創業10年未満の中小企業者を「新規中小企業者」として定義し、官公需において、国等の契約の相手方として活用されるように配慮すること。」と示されたところである。

については、新規中小企業者等への受注機会確保の観点から、過去の実績に関する評価を軽減した総合評価落札方式（簡易型（参入促進型））を下記により試行することとしたので、適切に実施願いたい。

記

1. 簡易型（参入促進型）の適用

「工事に関する総合評価落札方式の実施に伴う事務手続の運用について」（平成20年 3月31日付け19農振第2225号農村振興局長通知。以下「局長通知」という。）において定める簡易Ⅰ型又は簡易Ⅱ型を適用する工事※のうち、事業（務）所長が契約を行う工事において試行するものとする。

※技術的な工夫の余地が少ない一般的な工事。

2. 評価項目及び評価基準

評価項目及び評価基準（標準例）は、別紙1及び別紙2によるものとする。

なお、局長通知第4により、独占禁止法等に違反した行為が認められた工事は評価の対象から除外するものとする。

3. その他留意事項

手続については、別紙3及び別紙4を参考に必要な日数を適切に設定するものとする。

附 則

この通知は、平成31年 2月 1日以降に入札手続を開始する工事において、準備が整い次第、試行する。

簡易 I 型(参入促進型)における評価項目及び評価基準(標準例)

評価項目		評価基準	評価点
企業評価	地域精通度	当該工事実施地域内(受益市町村内)等に本社(本店)を有していること。	1点
	地域への貢献、地域貢献活動への支援(災害活動実績) (有償・無償を問わない) 管内/過去3年間	災害協定に基づく災害活動実績有り(除雪作業は含まない)	1点
		災害協定に基づかない災害活動実績。 国及び地方公共団体の除雪作業(通常時も含む)。	0.5点
	当該年度の管内直轄工事の契約件数 (契約金額(税込み)〇〇円以上を対象) 【発注する当該工事等級の予定価格の範囲の下位の金額を記載(D等級:250万円以上)、等級の設定がない工事は土木工事に準拠】	0件	3点
		1件	1点
		2件以上	0点
不正又は不誠実な行為等 管内直轄	営業停止、指名停止、文書注意の履歴有り。 (減点の対象とする期間等については、入札説明書等へ明示すること。)	-2点	
(4項目)			最高5点
技術者評価	配置予定技術者の保有資格 【施設機械設備等工事は、局長通知別紙④を参照】	技術士(農業土木又は当該工事に該当する技術部門の選択科目)、コンクリート技士等。 (※対象とする資格については、工事の特性に応じ、案件ごとに定め入札説明書に明示すること。)	1点
	工事の施工経験 管内/過去10年間 主任(監理)技術者、現場代理人、担当技術者としての従事を評価	下記工事の施工実績有り。 (例)工事:管水路(DCIP)(施工規模については求めない。)	1点
	継続教育(CPD)への取り組み状況	建設系CPD協会に加盟する機関が発行する継続教育の前年度取得ポイント証明(合計15ポイント以上)有り。	1点
(3項目)			最高3点
簡易な施工計画	施工上考慮すべき事項に対する提案の適切性 以下の事項から1課題を提示し、1提案を求める。 〔 施工計画に配慮すべき事項 発注者が指定した施工上の課題への対応 部材・工法等の品質の確認方法、管理方法 上記以外の項目 〕	特定の課題等について評価し、評価点の範囲内で加点する。 (※提案に対する具体的な評価・加点の基準については、工事の特性に応じ、案件ごとに定め入札説明書に明示すること。)	1~6点
		適切である。	0点
		不適切である。	欠格
	(1項目)		
(8項目)			最高14点

企業評価に関する選択項目(工事難易度がⅢ程度以上の工事に対して、企業評価の項目に追加して評価することができる。)

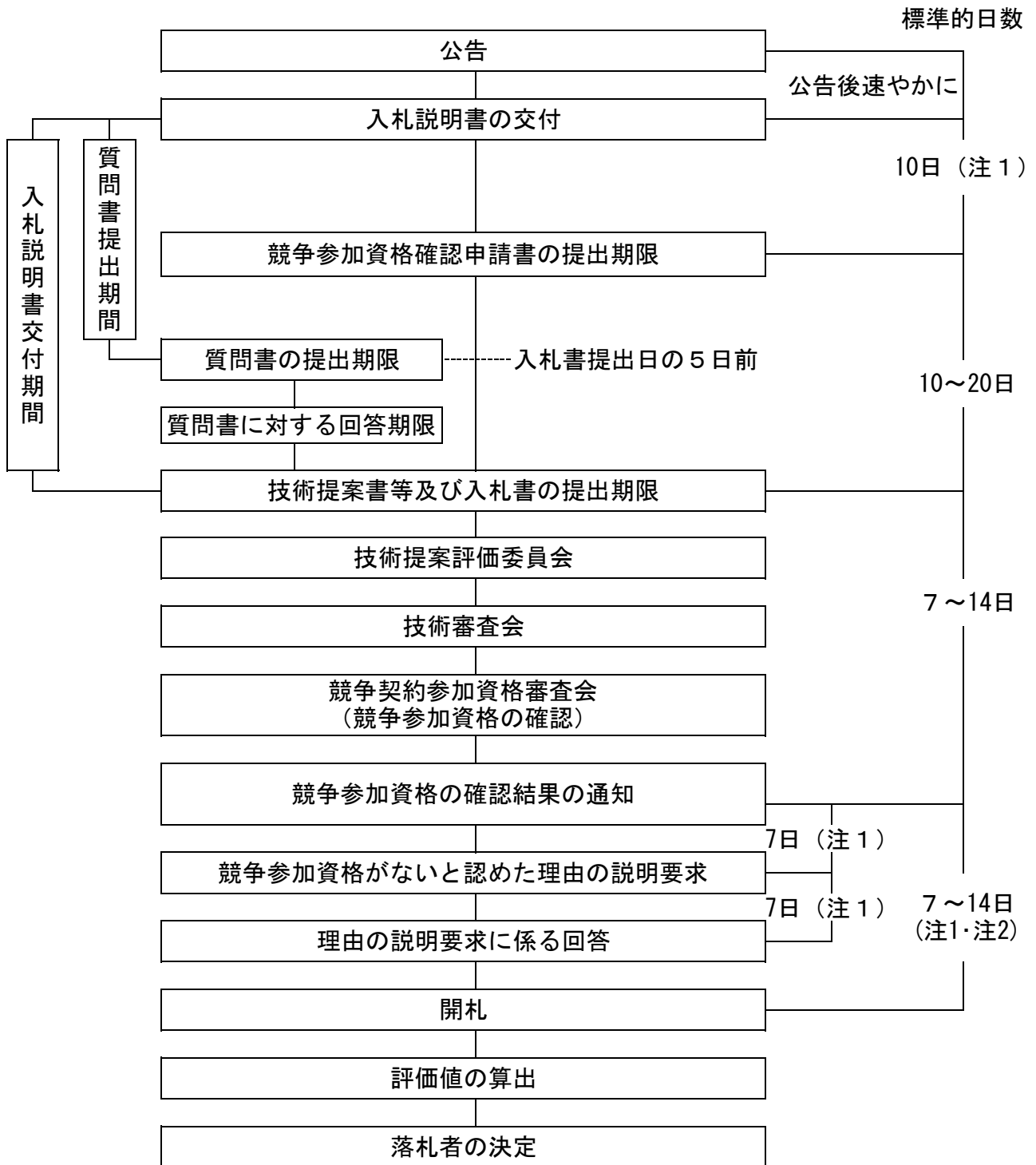
企業評価	工事の施工経験 管内/過去10年間	下記工事の施工実績を有する。 (例)工事:管水路(DCIP)(施工規模については求めない。)	1点
------	----------------------	---	----

簡易Ⅱ型(参入促進型)における評価項目及び評価基準(標準例)

評価項目		評価基準	評価点
企業評価	工事の施工経験 管内／過去10年間	下記工事の施工実績を有する。 (例)工事:管水路(DCIP)(施工規模については求めない。)	1点
	地域精通度	当該工事実施地域内(受益市町村内)等に本社(本店)を有していること。	1点
	地域への貢献、地域貢献活動への支援(災害活動実績) (有償・無償を問わない) 管内／過去3年間	災害協定に基づく災害活動実績有り(除雪作業は含まない)	1点
		災害協定に基づかない災害活動実績。 国及び地方公共団体の除雪作業(通常時も含む)。	0.5点
	当該年度の管内直轄工事の契約件数 (契約金額(税込み)〇〇円以上を対象) 【発注する当該工事等級の予定価格の範囲の下位の金額を記載(D等級:250万円以上)、等級の設定がない工事は土木工事に準拠】	0件	3点
		1件	1点
		2件以上	0点
不正又は不誠実な行為等 管内直轄	営業停止、指名停止、文書注意の履歴有り。 (減点の対象とする期間等については、入札説明書等へ明示すること。)	-2点	
		(5項目)	最高6点
技術者評価	配置予定技術者の保有資格 【施設機械設備等工事は、局長通知別紙④を参照】	技術士(農業土木又は当該工事に該当する技術部門の選択科目)、コンクリート技術士等。 (※対象とする資格については、工事の特性に応じ、案件ごとに定め入札説明書に明示すること。)	1点
	工事の施工経験 管内／過去10年間 主任(監理)技術者、現場代理人、担当技術者としての従事を評価	下記工事の施工実績有り。 (例)工事:管水路(DCIP)(施工規模については求めない。)	1点
	継続教育(CPD)への取り組み状況	建設系CPD協議会に加盟する機関が発行する継続教育の前年度取得ポイント証明(合計15ポイント以上)有り。	1点
			(3項目)
		(8項目)	最高9点

別紙3

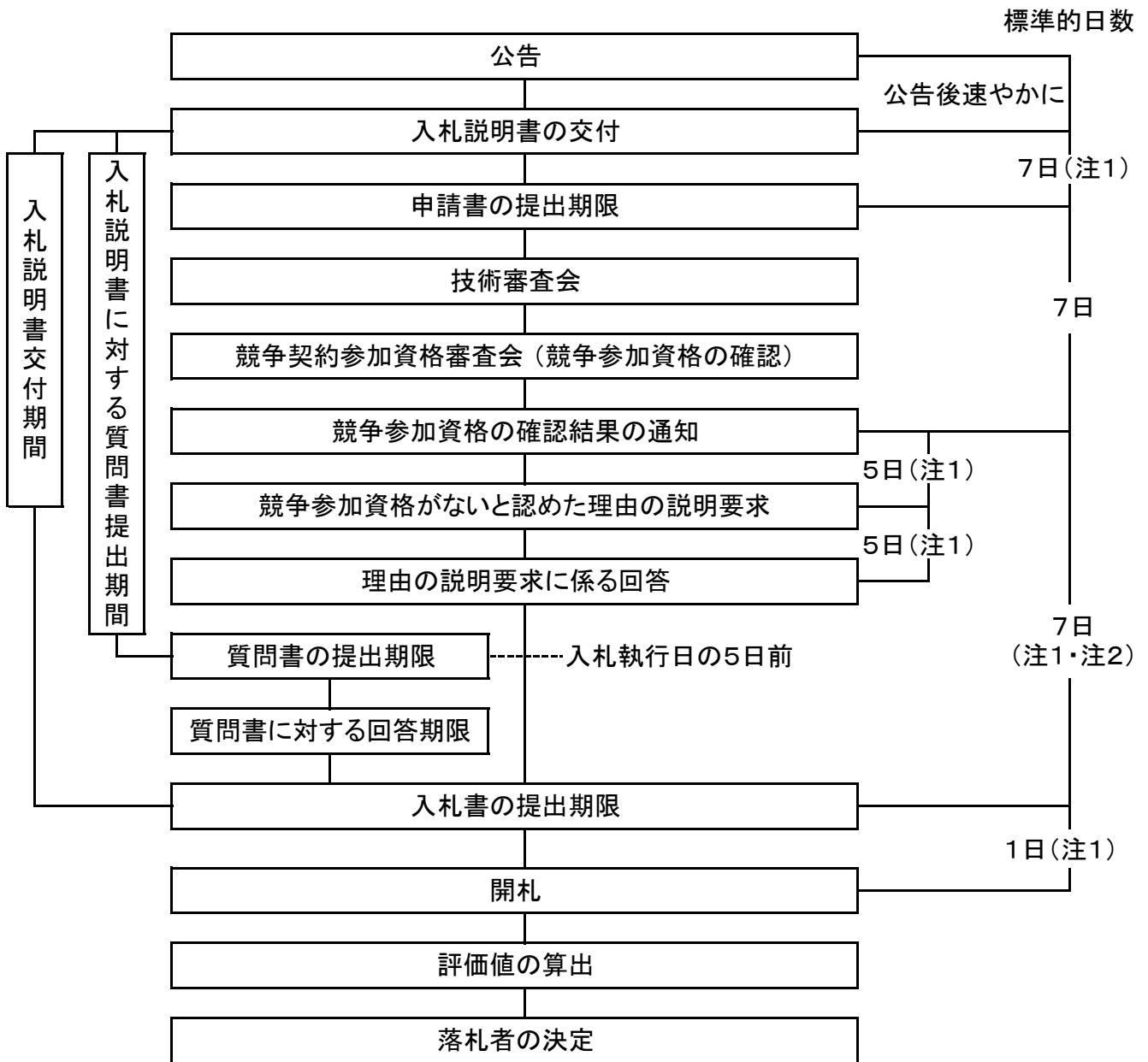
総合評価落札方式「簡易 I 型（参入促進型、同時提出型）」
 一般競争入札（政府調達に関する協定の対象外）の場合の手續



（注1）土曜日、日曜日、祝日等を含まない。

（注2）7日は、「競争参加資格がないと認めた理由の説明要求」がなかった場合の日数であり、当該説明要求等があった場合は、必要日数を確保して延期するものとする。

総合評価落札方式「簡易Ⅱ型(参入促進型)」
 一般競争入札(政府調達に関する協定の対象外)の場合の手續



(注1) 土曜日、日曜日、祝日等を含まない。

(注2) 7日は、「競争参加資格がないと認めた理由の説明要求」がなかった場合の日数であり、当該説明要求等があった場合は、必要日数を確保して延期するものとする。